

感動の歌声 響け、ほんとうの空に。

第10回 声楽アンサンブル コンテスト全国大会



The 10th Fukushima Vocal Ensemble Competition 2017

応募要項
(国内団体用)

●期日

3/17-20

2017/

金

月祝

●場所

福島市音楽堂

- 主催 福島県・福島県教育委員会・声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会
- 共催 一般社団法人全日本合唱連盟・全日本合唱連盟東北支部・福島県合唱連盟・福島市・福島市教育委員会
- 後援 文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟、福島県高等学校文化連盟、福島県中学校長会、福島県小学校長会、公益財団法人福島県国際交流協会、福島民報社、福島民友新聞社、朝日新聞福島総局、毎日新聞福島支局、読売新聞東京本社福島支局、産経新聞福島支局、河北新報社、日本経済新聞社福島支局、時事通信社福島支局、共同通信社福島支局、NHK福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、株式会社福島放送、テレビユー福島、ふくしまFM
- 助成 公益財団法人朝日新聞文化財団

第10回 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 2017

- 開催日程等** ■平成29年3月17日(金)～20日(月・祝)
- 3月17日(金)部門別コンテスト(中学校部門)、表彰式
 - 3月18日(土)部門別コンテスト(高等学校部門)、表彰式
 - 3月19日(日)部門別コンテスト(一般部門)、表彰式
 - 3月20日(月・祝)各部門金賞受賞団体による本選、特別企画、表彰式
- 各日、開場9:30 開演10:00
- 会場** ■福島市音楽堂大ホール
〒960-8117 福島県福島市入江町1-1 TEL.024-531-6221
- 部門** ■①中学校部門
- 同一校または2校の中学校の生徒で編成する団体
 - 小中一貫校として出場し、小学生と中学生が混在する団体は、中学校部門への参加とする。
- ②高等学校部門
- 同一校または2校の高等学校の生徒で編成する団体
 - 中高一貫校として出場し、中学生と高校生が混在する団体は、高等学校部門への参加とする。
- ③一般部門
- 小学校・ジュニアグループ
同一校または複数の小学校で編成する団体、もしくは小学生を主体とする18歳以下(本選日時点)の童声合唱の団体。
なお、小学生以外の合唱メンバーを含む場合は、小学生、中学生、高校生等をそれぞれ比較して、小学生が一番多い構成であること。
 - 大学職場一般グループ
その他の団体
- 参加資格** ■①合唱メンバーは2名以上16名以下とし、登録したメンバーの範囲内で曲目による人数変更は認める。
②同一人物は部門を問わず複数団体のメンバーとして出演できない。ただし、指揮者と伴奏者については、この限りではない。
③中学校及び高等学校部門における参加は各校1団体のみとする。
④指揮者・伴奏者の資格は問わない。ただし、中学校・高等学校部門の指揮者・伴奏者については、当該学校長が認めた者とする。
⑤指揮者・伴奏者・譜めくりが合唱メンバーに入って歌う場合は、合唱メンバーとして登録するものとする。
⑥各部門の参加資格は、部門の項に記載のとおりとする。
⑦各部門の金賞受賞団体は、本選に出場するものとする。
⑧部門別コンテストに登録していない合唱メンバーは、原則として本選出場団体のメンバーとして出演できない。
- 演奏曲** ■課題曲は定めない。申し込み後の変更は認められない。
- 演奏時間** ■①部門別コンテストは演奏開始(伴奏楽器のチューニングを含む)から演奏終了まで曲間を含めて10分以内とする。
②本選は演奏開始(伴奏楽器のチューニングを含む)から演奏終了まで曲間を含めて15分以内とする。
③演奏時間を超過した場合は失格とする。
- 伴奏楽器** ■①伴奏楽器及び伴奏の形態は自由とする。
②主催者が用意する楽器はピアノ(スタインウェイ&サンズ社製)・ポジティブオルガン・パイプオルガン(デンマークマルクーセン&サンズ社製)各1台とする。
なお、ピアノのピッチはA=442Hzとする。
③②以外の楽器を使用する場合、楽器の搬入・搬出、費用負担等は各団体の責任で行うものとする。
④譜めくりが必要な場合は各団体で準備するものとする。
- 審査方法** ■総当たり方式とする。
- 審査結果** ■部門別コンテストの各団体の審査結果及び審査員の講評用紙については大会終了後、事務局より各団体へ郵送する。
ただし、本選出場団体については、講評用紙のみ本選出場団体受付時に配布する。
- 審査員** ■ボブ チルコット(作曲家)
浅井 敬壹(合唱指揮者) 雨森 文也(合唱指揮者) 高橋 啓三(声楽家)
信長 貴富(作曲家) 羽根 功二(合唱指揮者) 本山 秀毅(合唱指揮者)
- 表彰** ■①中学校・高等学校・一般の部門ごとに審査し、全出場団体に金賞、銀賞、銅賞、優良賞のいずれかの賞を授与する。
②金賞は各部門上位5団体とする。
③一般部門において小学校・ジュニアグループもしくは大学職場一般グループの団体が上位5団体に含まれない場合、既定の5団体に加え、当該グループより金賞1団体を選出する。ただしこれは、当該グループの出演団体が6団体以上ある場合に限り。
④本選出場団体には総合第1位から総合第5位もしくは入賞を表彰し、総合第1位の団体に福島県知事賞、総合第2位の団体に福島市長賞、総合第3位の団体に福島県教育委員会教育長賞を授与する。
⑤本選出場団体のうち、総合第1位の団体には賞金50万円、総合第2位の団体には賞金30万円、総合第3位の団体には賞金10万円、本選出場のその他の団体には3万円の副賞を授与する。
- 参加料等** ■①無料。ただし、客席で他団体の演奏を聴くには有料の入場券が必要。入場券購入については、参加要項を参照のこと。
②出演に関する交通費・滞在費等は出演団体の負担とする。ただし、本選出場が決定した団体の出演者(合唱メンバー・指揮者・伴奏者)については、決定日以後から本選日までの宿泊代を一人一泊につき7,000円を上限に補助する。(後泊は含まない。)
③本選出場が決定した中学・高校の団体が学校行事に参加しなければならないなど、真にやむを得ない理由で一時帰宅しなければならない、学校長名の文書(公印要)による申し出があった場合、大会会長の判断により一人あたり7,000円を上限として費用の一部を補助する。ただし、団体所在地の最寄り駅から福島駅までの鉄道営業距離が300km以上の場合に限り。
④当日の演奏に係る音楽著作権使用料のうち日本音楽著作権協会(JASRAC)が管理するものについては主催者が支払う。なお、編曲して演奏する場合は、出演団体が著作権者に了承を得るなど必要な手続きをとること。

- 出演順**
- ①部門別コンテストの出演順は、参加要項で指定する期日に各団体の代表者による抽選で決定する。事情により出席できない団体は、代理抽選により決定する。なお、**一般部門の出演順については、第10回大会では、前半を小学校・ジュニアグループ、後半を大学職場一般グループとする。**
 - ②複数団体に出演する指揮者及び伴奏者の出演に係る時間(集合から解散まで)が重なった場合に限り、再度抽選を行う。
 - ③本選の出演順は、代理抽選により決定し、その順番は参加要項に記載する。

- 参加方法**
- ①推薦:各都道府県合唱連盟の推薦を受け、参加要項の申込書によって、平成29年2月1日(水)必着で申し込むこと。
 - 各都道府県の推薦団体数は各部門1団体とする。
 - 参加要項は平成28年11月中旬に各都道府県合唱連盟事務局に送付する。
 - ②公募:この要項にある「公募審査申込書」により申し込むこと。
 - 中学校部門及び高等学校部門の公募への応募は各校1団体のみとする。
 - 参加要項は審査結果発表と同時に合格した団体に送付する。
 - 公募審査に合格した団体は、参加要項の申込書によって申し込むこと。
 - ③①及び②のほか、若干数の団体が事務局推薦団体として出場することができる。
 - ④同一の団体が公募通過団体及び都道府県合唱連盟推薦団体となった場合は、都道府県合唱連盟からの推薦を優先する。

- 公募審査**
- ①録音による審査を行う。なお、審査に当たっては団体名を伏せて実施するため、提出する録音曲に団体名など演奏以外の音声等は録音しないこと。
 - ②一般部門においては、大学職場一般団体、小学校・ジュニア団体、海外団体それぞれについて審査を行い、合否を決定する。
 - ③提出する録音曲は、第10回大会出演予定者(2名以上16名以下)が平成28年4月1日以降に録音したものとす。
 - ④録音は10分以内とし、曲の内容は問わない。なお、複数曲を録音する場合は、1曲ごとトラックを分けること。
 - ⑤録音媒体はテープ・CD・MDとする。それ以外(DVD等)は受け付けないので注意すること。
録音形態は、一般のCDプレーヤー等で再生できる形態とすること。
 - ⑥録音媒体は返却しない。
 - ⑦公募審査申込書に必要事項を記入の上、録音媒体とともに、書留等、送付の確認がとれる方法により申し込むこと。

送付先 〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16
声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会事務局 (福島県庁文化振興課内)

- 受付期間 平成28年12月5日(月)～平成29年1月6日(金)必着
- 審査結果は平成29年2月7日(火)の午後7時を目安に大会ホームページで発表する。
- 公募審査に合格した団体は、本大会に出場するものとし、平成29年2月14日(火)必着で申し込むこと。

- その他**
- 福島空港利用団体のタクシー等の利用について
 声楽アンサンブルコンテスト全国大会の出演者(合唱メンバー・指揮者・伴奏者)に対し、福島空港と宿泊ホテル間の往路又は復路のタクシー代の一部を補助する。詳細については参加要項に記載する。
 ※福島空港を利用した場合は、福島空港から福島市内まで、片道1人あたり3,900円の料金でタクシーを利用することができる。

第10回 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 公募審査申込書

受付番号

※事務局記載

団体名		部 門	中学校〔 〕 高等学校〔 〕 一般〔 小学校・ジュニア〔 〕 大学職場一般〔 〕
団体所在地	(都道府県名)		
演奏曲名		作曲者名	演奏時間
			約 分
録音人数	●男性 名 ●女性 名 ●計 名	録音年月日	年 月 日
連絡先	代表者名 (指揮者など実質的な代表者)		
	住所及び電話等 〒 - () -		
	E-mail		

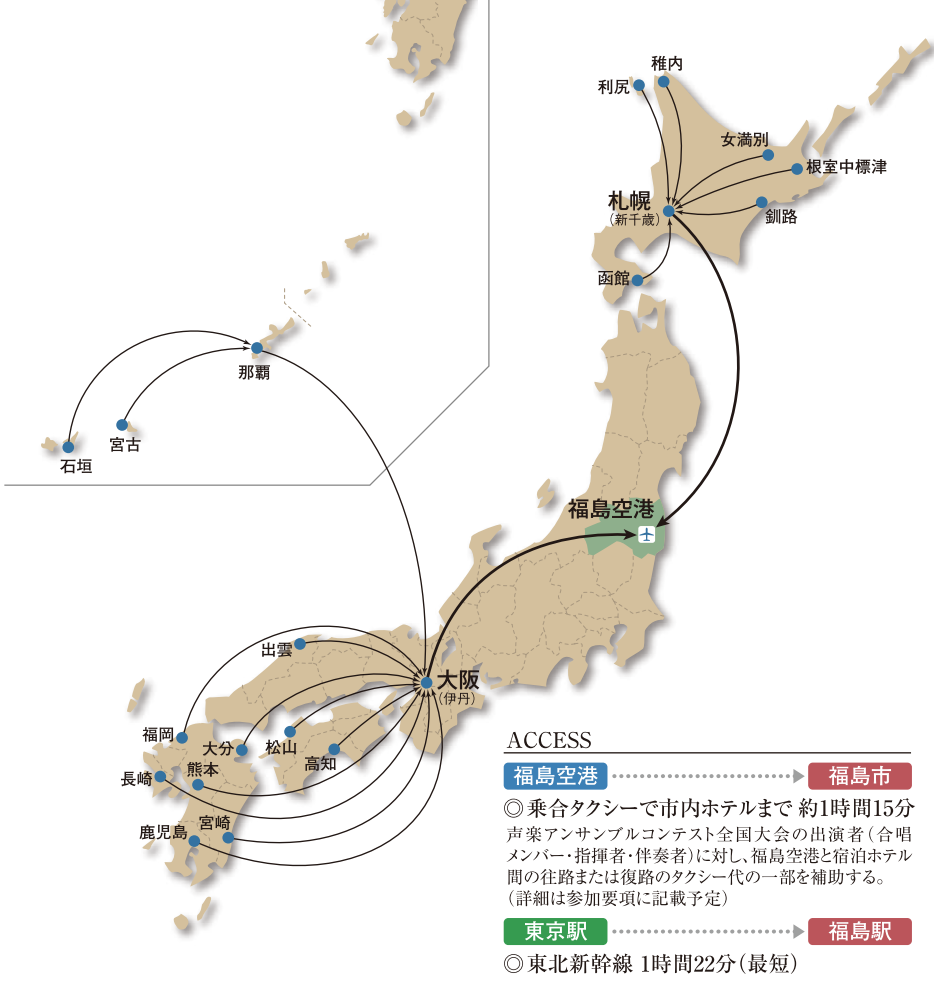
受付期間:平成28年12月5日(月)～平成29年1月6日(金)必着

※一般部門への応募の場合は「小学校・ジュニア」、「大学職場一般」のどちらかに○を付けること。

※録音媒体(テープ・CD・MD)に添付すること。 ※書留等、送付の確認がとれる方法で送付すること。

送付先 〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16

声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会事務局(福島県庁文化振興課内)



大会運営ボランティアを募集します。詳しくは大会ホームページをご覧ください。

● 問い合わせ先・申込み先

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16

声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会事務局(福島県庁文化振興課内)

TEL.024-521-7154(月～金 8:30～17:15) FAX.024-521-5677

URL <http://www.vocalensemble.jp/>

E-mail bunka@pref.fukushima.lg.jp

声楽アンサンブル

クリック!

検索



The 10th
Fukushima Vocal Ensemble
Competition
2017